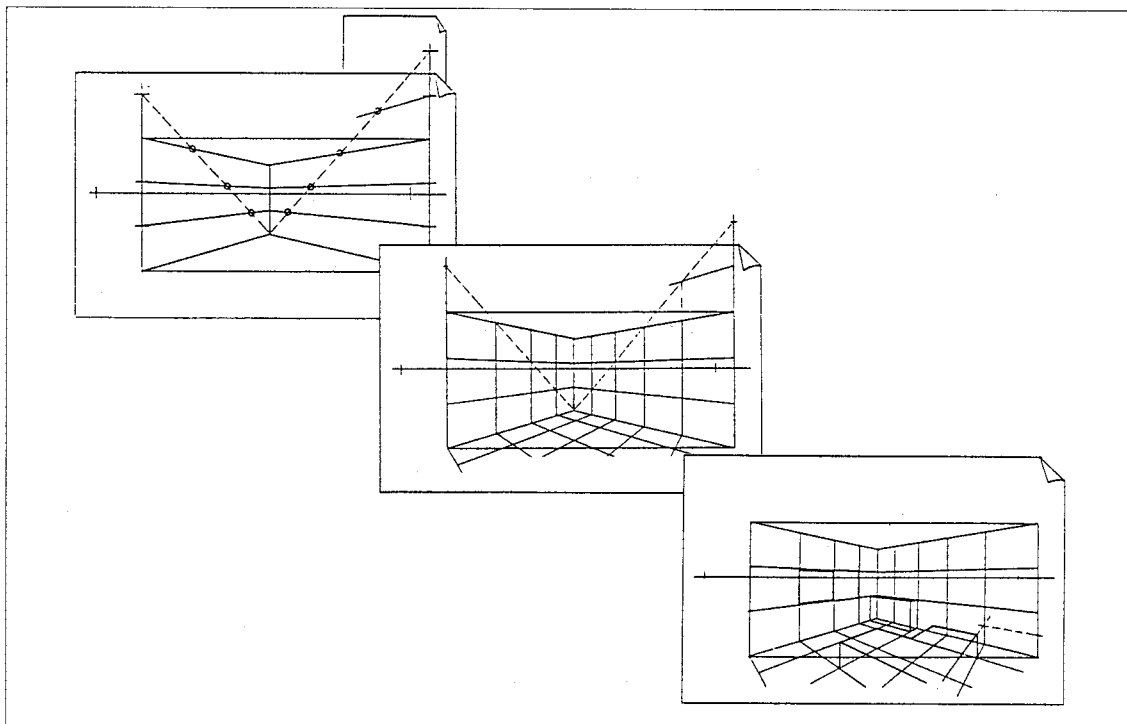


50** ● 建築・木工

51** ● 建築施工・建築設備



[コード番号500390から抜粋]

建築・木工関係

500190

照明計画

小山美行 山形技能開発センター

●目次●

良い明かりの条件	1
照明をうまく使う	2
照明の用語と見るしくみ	3
照度基準	4
照度計算のしかた	5
光源の種類と特性	6
昼光の役割	7
住宅における採光	8
全般照明	9
タスクライト	11
ウォールウォーサー	12
蛍光灯器具の点検	13
誘導灯の配置	15
誘導灯の種類	16
照明の手入れ	17
環境チェックリスト	18
店舗証明のありかた	19
店頭とショーウィンド	20

500290

インテリアパーステキスト

関西技能開発センター

●目次●

1. はじめに	1
2. 投影図法の種類	1
3. 投影図法の原理	2
4. 透視図法の種類	5
5. 透視図法の用語	6
6. 透視図法の原理	7
7. 直線法による作図	11
8. 平行透視図法	16
9. 色 彩	26
10. 着 彩	30

**インテリア実務者のための
実践室内パースの描き方**

小柳博司 平塚高等職業技術校

●目次●

はじめに	1
1. 室内パースの基本形	2
1 消点パース	3
2 消点パース	3
3 消点パース	3
鳥観パース	3
2. では実際に描いてみましょう	4
1 消点パース(測線法)	4
1 消点パース(介線法)	6
表現法	7
フリーハンドによる描き方	8
表現法参考作品(1消点パース)	9
2 消点パース(測点法)	10
2 消点パース(介線法)	13
フリーハンドによる描き方(2消点)	14
表現法参考作品(2消点パース)	15
鳥観パース(測線法)	16
鳥観パース(足線法)	17
コーディネートボードの作成例	18
着彩法について	19

500490

**建築パース初級テキスト
(透視図の作図法・足線法・介線法)**

村尾欣一 新発田技能開発センター

●目次●

足線法	
足線法2消点作品例(エアブラッシングによる着彩)	
1、2	
2消点略式図法作品例1、2	
足線法1消点作品例	
1消点略式図法作品例1、2、3	
建築図面の理解図、建築図面の透視図	
ルネッサンス時代における透視画法の研究	
足線法 透視図の原理と用語	
基本的な作図 平行透視図 家具の練習	

建築・木工関係

足線法 2 消点図法 基本図
 2 消点図法 (足線法) の作図
 作図前の準備、屋根の作図、壁の作図、窓の作図
 介線法
 1 消点内観簡略図法
 介線法 2 消点外観図法
 介線法 2 消点外観図法の練習

500590

建築計画初級テキスト

村尾欣一 新発田技能開発センター

●目次●

第1章
 計画とは 3
 建築の計画 7
 住宅の目的10

第2章 (客観的事実の調査)
 客観的事実の調査20
 敷地調査21
 家族調査22
 要望調査23
 法的調査24

第3章 (実行段階の計画)
 敷地利用計画27
 動線計画29
 平面の基本パターン計画33
 各室配膳計画48

第4章
 玄関51
 居間、茶の間57
 寝室65
 食堂、台所75
 洗面、脱衣、浴室87

500690

透視図法

上田智昭 島根技能開発センター

●目次●

表示系図 1
 カビネ作図手引 4
 ミリタリ作図手引 5

等測図作図手引 6
 透視図の定義 7
 透視図の種類10
 点の透視図11
 直接透視法 (1) (2)13
 平行透視 (1) (2)15
 消点 二消点法 (1) (2)17
 測点20
 距離点法21
 測点法 30°~60° 透視図法 (1) (2) (3)24
 介線法27
 45°透視図法29

500792

木造2階建軸組模型キット (テキスト)

森永智年 福山職業訓練短期大学校

●目次●

木造軸組模型マニュアル
 木造構造図 (伏図)
 部品図 5m/m用
 部品図 3m/m用

500892

建築構造

島根技能開発センター

●目次●

1. 建築構造概論
 1. 建築物の構成要素
 2. 建築物の分類
 3. 木構造
 4. 鉄骨構造
 5. 鉄筋コンクリート構造
 6. 鉄骨鉄筋コンクリート造
 7. 補強コンクリートブロック造
 8. 火熱に対する分類
 9. 建築物にはたらく力
 10. 建築の基準

2. 木構造
 1. 木材
 2. 地業、基礎
 3. 継手、仕口、金物など

4. 軸組
5. 小屋組
6. 床組
7. 階段
8. 開口部
9. 外部仕上げ
10. 内部仕上げ

3. 枠組壁工法
1. 使用材料

500993

寒地住宅の設計・施工
— 職業訓練副読本 —

北海道職業能力開発協会

●目次●

●はしがき 4

第1章 住宅の計画 6

1.1 配置計画図 6

1.1.1 配置計画の条件 6

1.1.2 日照の確保と配置計画 6

1.1.3 雪処理と住宅配置 7

1.1.4 戶外スペースの住宅配置 8

1.1.5 増改築と配置計画 8

1.1.6 敷地条件と住宅配置 9

1.2 平面計画 9

1.2.1 平面計画の条件 9

1.2.2 居間・食堂・台所 13

1.2.3 子供室 13

1.2.4 老人室 14

1.2.5 ユーティリティ 15

1.2.6 小屋ウラと地下利用 15

1.2.7 暖房と間取り 17

1.3 立面計画 18

1.3.1 立面の条件 18

1.3.2 立面を決めるエレメント 18

1.3.3 立面デザインと屋根 20

1.3.4 外壁仕上と外観デザイン 20

1.3.5 窓と立面 21

1.3.6 デティールと外構 21

1.3.7 増改築と立面のデザイン 21

第2章 住宅の防寒法 24

2.1 室内気候 24

2.1.1 周壁温度と温感 24

2.1.2 隙間と換気 24

2.1.3 垂直温度分布 26

2.1.4 水平温度分布 27

2.2 断熱と温熱環境 27

2.3 断熱と住い方 28

2.4 断熱材 29

2.4.1 グラスウール 30

2.4.2 岩綿 30

2.4.3 石綿保温材 30

2.4.4 発泡プラスチック 30

2.4.5 セルローズファイバー 31

2.4.6 パーライト 32

2.4.7 バーミクライト 32

2.5 住宅の省エネルギー 32

2.6 断熱向上と省エネルギー 33

2.7 高断熱住宅の正しい断熱工法 34

2.7.1 省エネルギー基準で示される
省エネルギー住宅の内容 38

2.7.2 北海道で示す高断熱基準 36

2.7.3 正しい断熱工法 36

2.7.4 間仕切壁の断熱処理 39

2.7.5 小屋裏間仕切のしゃへい 39

2.8 太陽熱の利用 41

2.8.1 日射 41

2.8.2 太陽熱の集熱 43

2.8.3 蓄熱 45

第3章 住宅の構造 50

3.1 地盤と基礎 50

3.1.1 地盤 50

3.1.2 基礎 52

3.2 主体構造(木造住宅) 53

3.2.1 構造計画 53

3.2.2 小屋梁、母屋の所用寸法 54

3.3 その他の構造 55

3.3.1 集合煙突 55

3.3.2 地下室の構造 56

第4章 住宅の暖房 60

4.1 寒冷地の暖房 60

4.2 暖房を考える4つのポイント 60

4.3 暖房器を選ぶ目安 61

4.4 石油ストーブの熱性能、選択、位置 62

4.5 セントラルヒーティングの留意点 63

4.6 ドRAFTの留意点64

4.7 暖房機器と必要空気量65

4.8 浴室の暖房66

第5章 雪と寒さの障害防止

5.1 結露68

5.1.1 結露の原理と被害68

5.1.2 結露防止の原理69

5.1.3 結露防止の基本70

5.1.4 表面結露の防止70

5.1.5 内部結露の防止71

5.1.6 小屋裏結露の防止72

5.1.7 地下室結露の防止72

5.1.8 窓結露の防止73

5.2 凍上75

5.2.1 地盤の凍上75

5.2.2 建物の凍上75

5.3 凍害77

5.3.1 建築材料と凍害77

5.3.2 コンクリート及びモルタルの凍害77

5.3.3 ALCの凍害と対策81

5.3.4 陶磁器質タイルの凍害と対策84

5.3.5 屋根材料の凍害と対策85

5.4 落雪屋根と無落雪屋根86

5.4.1 屋根の雪処理86

5.4.2 落雪屋根86

5.4.3 無落雪屋根87

5.5 雪止め90

5.5.1 雪止め設備の注意事項90

5.5.2 雪止め金具（市販品）91

5.6 防雪さく93

5.6.1 防雪さくの種類93

5.6.2 留意事項93

5.6.3 屋根落雪の堆積深さ94

5.6.4 防雪さくの設計例94

5.7 すがもり95

5.7.1 すがもりによる障害と原因95

5.7.2 すがもりの防止対策95

5.8 木材の腐朽・虫害96

5.8.1 腐朽96

5.8.2 虫害100

5.9 住宅の火災と対策102

5.9.1 住宅火災の実態102

第6章 冬期施工

6.1 冬期施工の概念118

6.1.1 冬期施工（通年施工）の意義118

6.1.2 冬期施工における障害118

6.1.3 冬期施工実施の際の要点119

6.2 冬期施工の養生法119

6.2.1 養生囲い119

6.2.2 養生加熱119

6.2.3 除雪・融雪氷110

6.3 各工事の冬期施工110

6.3.1 コンクリート工事の冬期施工110

6.3.2 湿式工事の冬期施工111

6.3.3 その他の工事の冬期施工111

501093

鉄筋コンクリート構造の施工

磯野重治 京都職業能力開発短期大学校

●目次●

1. はじめに 1

2. 実習内容 2

3. 基本事項

3.1 実習の基準 4

3.2 鉄筋 4

(1) 鉄筋

(2) かぶり厚さ

(3) 鉄筋の加工

(4) 各部配筋

3.3 型枠13

(1) 材料

(2) 各部型枠

(3) 型枠組立

4. 実習

4.1 数量算出20

(1) 鉄筋

【鉄筋数量の算出手順】

(鉄筋の長さ算出例)

【帯筋の加工寸法、所要長さの算定】

【あばら筋の加工寸法、所要長さの算定】

(2) 型枠24

【型枠数量の数量手順】

【A. 柱型枠の加工寸法の算定】

【B. 梁型枠の加工寸法の算定】

【C-1. 壁（内）型枠の加工寸法の算定】

【C-2. 壁(外)型枠の加工寸法の算定】

【D. 床スラブ型枠の加工寸法の算定】

4.2 加工30

(1)加工機器

(2)鉄筋加工

【鉄筋加工の作業手順】

【バーベンダーによる曲げ加工】

(3)型枠32

【型枠加工の作業手順】

4.3 組立33

【組立の作業手順】

5. 安全衛生作業法35

6. 考察36

7. 図面等37

[参考文献]57

(躯体寸法シート)裏表紙

501193

建築実技 CAI 教材使用説明書

山下・吉本 香川職業能力開発短期大学校

●目次●

第一章 2

・目的と方法

第二章 5

・機器の構成

・仕様

第三章 8

・先生用マニュアル

・生徒用マニュアル

・フローチャート

・プログラム

KENTIKU 1.LZH

501293

建築構造物の振動に関する教材作成

屋代 弘 岡山職業能力開発促進センター

●目次●

1. はじめに 1

2. 構造物のモデル化 2

3. 振動解析

3.1 1質点系の線形応答 非減衰自由振動 2

3.2 1質点系の線形応答 減衰自由振動 5

3.3 1質点系の線形応答 地動に対する応答 8

3.4 多質点系の線形応答 非減衰自由振動11

3.5 多質点系の線形応答 比例減衰自由振動17

3.6 多質点系の線形応答 地動に対する応答19

4. 建築構造物のシミュレーションプログラムの使い方22

5. おわりに39

501394

**鉄筋コンクリート造建物の
耐震終局状態設計法概要**

田坂誠一 北九州職業能力開発短期大学校

●目次●

第1部 鉄筋コンクリート構造物の新耐震設計法(二次設計)

1. 建築構造関連法令・基準の変遷 2

2. 新耐震設計計算法概要 4

2.1 構造計算の流れ 4

2.2 設計用地震荷重 6

3. 二次設計12

3.1 層間変形角12

3.2 形状制限(剛性率と偏心率)12

3.3 形状係数(Fes値)15

3.4 耐力・靱性制限16

4. 保有耐力の検討18

4.1 保有耐力算定方法18

4.2 構造特性係数(Ds値)22

4.3 必要保有耐力28

5. 試設計例(終局状態に基づく略設計の一例)30

5.1 試設計概要30

5.2 建物概要32

5.3 略設計手順33

5.4 結果の検討41

参考文献44

第2部 鉄筋コンクリート構造物の終局強度型耐震設計法

1. 序47

2. 部材強度48

2.1 信頼強度と上限強度48

2.2 梁・柱の曲げ終局強度49

2.3 耐震壁の曲げ終局強度51

2.4 梁・柱のせん断終局強度52

2.5 耐震壁のせん断終局強度60

3. 構造計画62

4. 設計方法63

4.1 設計方針63

4.2 機構設計66

4.3 保証設計73

5. 梁・柱接合部78

6. 配筋設計83

7. 構造設計例85

7.1 設計例概説85

7.2 建物概要及び使用材料85

7.3 降伏機構88

7.4 機構設計用地震力89

7.5 機構設計用応力90

7.6 ヒンジ部の断面算定96

7.7 耐震壁の断面算定101

7.8 ヒンジ部の上限強度103

7.9 極限解析108

7.10 非ヒンジ部の設計用応力と断面算定113

7.11 せん断設計120

7.12 許容応力度設計との比較122

参考文献124

2-3 壁筋の組立

2-4 壁梁筋の組立

2-5 鉄筋ホルダーの取付け

3. 組 積

3-1 薄目地工法

3-2 目地モルタルの混練り

3-3 根付け段の組積

3-4 偶数段の組積

3-5 奇数段の組積

3-6 まぐさ段の組積

3-7 スラブ段の組積

3-8 目地押え・清掃

4. 床スラブの型枠 (集成パネル)

4-1 床用小型PCの組積

4-2 型枠支保工の設置

4-3 床用小型PC板の敷設

4-4 小型PC板間の目地詰め

5. スラブ配筋・組立

5-1 スラブ下端筋の配筋

5-2 スラブ上端筋の配筋

5-3 スラブ筋の組立

6. グラウト・床コン打設

6-1 搬 入

6-2 壁体グラウト打設

6-3 スラブコンクリート打設

6-4 床コンクリート天端均し

6-5 清 掃

7. コンクリート養生

7-1 養 生

8. 付 録

8-1 組積チェックリスト

501494

**打込み目地構法薄目地組積マニュアル
(RM 構造用教材)**

笹井孝司 札幌高等技術専門学院 (北海道)

●目次●

はじめに

0. 施工指針

RMユニット

1. 組積の墨出し・縦やり方

- 1-1 打込み目地構法の分類
- 1-2 ユニット割付定規製作
- 1-3 壁面線の墨出し
- 1-4 根付け段の割付墨出し
 - 1-4-1 ボンディングパターン
- 1-5 縦やり方の製作準備
- 1-6 縦やり方を建てる
- 1-7 組積段の割付墨

2. 格子鉄筋の組立

- 2-1 プリセット工法
- 2-2 縦筋の仮固定

おわりに

501594

**木工実技補助テキスト
(基礎編)**

梶谷通男 今市高等産業技術学校 (栃木)

●基礎編目次●

ページ	作業名 (コメント)	ディレクトリ名	ファイル名
1 頁	かんな刃の裏押し作業	¥鉋手入れ¥	裏押し1.ZJG
2 頁	かんな刃の研磨(中研ぎ)作業	¥鉋手入れ¥	鉋研ぎ.ZJG
3 頁	かんな刃の仕上げ研ぎ作業	¥鉋手入れ¥	鉋刃仕上.ZJG

4頁…裏刃の裏押し作業	¥鉋手入れ¥ 裏刃裏押.ZJG
5頁…うら刃の研磨作業	¥鉋手入れ¥ 裏刃研磨.ZJG
6頁…かな(鉋)台直し作業	¥鉋手入れ¥ 台直し.ZJG
7頁…かな台の口埋め作業	¥鉋手入れ¥ 刃口埋め.ZJG
8頁…鉋台の仕込み作業	¥鉋手入れ¥ 鉋の仕込.ZJG
9頁…かな削り作業	¥鉋削り¥ 鉋削り.ZJG
10頁…角材削り作業	¥鉋削り¥ 角材削り.ZJG
11頁…板削り作業	¥鉋削り¥ 板材削り.ZJG
12頁…のみの裏押し作業	¥のみ研ぎ¥ のみ裏押.ZJG
13頁…のみの研ぎ作業	¥のみ研ぎ¥ のみ研ぎ.ZJG
14頁…止り穴掘り作業	¥穴掘り¥ 止り穴.ZJG
15頁…通し穴掘り作業	¥穴掘り¥ 通し穴.ZJG
16頁…横挽き作業	¥鋸挽き¥ 横挽き.ZJG
17頁…タテ挽き作業	¥鋸挽き¥ 縦挽き.ZJG
18頁…胴付挽き作業	¥鋸挽き¥ 胴付挽き.ZJG
19頁…小物工具手入れ	¥小物研ぎ¥ 小物手入.ZJG
20頁…平打付け接ぎ	¥板接ぎ¥ 平打付接.ZJG
21頁…大入り接ぎ	¥板接ぎ¥ 大入接ぎ.ZJG
22頁…包打ち付け接ぎ	¥板接ぎ¥ 包打付接.ZJG
23頁…包打ち付け接ぎ(胴付付き)	¥板接ぎ¥ 2方包打.ZJG
24頁…三枚組み接ぎ	¥板接ぎ¥ 3枚組接.ZJG
25頁…留付き三枚組み接ぎ	¥板接ぎ¥ 留3枚接.ZJG
26頁…平ほぞ	¥ほぞ接ぎ¥ 平ほぞ.ZJG
27頁…三方胴付きほぞ	¥ほぞ接ぎ¥ 三方胴付.ZJG
28頁…小根付きほぞ	¥ほぞ接ぎ¥ 小根ほぞ.ZJG
29頁…馬乗りほぞ	¥ほぞ接ぎ¥ 馬乗ほぞ.ZJG
30頁…面腰ほぞ	¥ほぞ接ぎ¥ 面腰ほぞ.ZJG
31頁…二重ほぞ接ぎ	¥ほぞ接ぎ¥ 二重ほぞ.ZJG
32頁…平ほぞ(機械加工)	¥機械加工¥ 平ほぞ機.ZJG
33頁…馬乗りほぞ(機械加工)	¥機械加¥ 馬乗機械.ZJG
34頁…面腰ほぞ(一部機械加工)	¥機械加工¥ 面腰機械.ZJG
35頁…二重ほぞ接ぎ(機械加工)	¥機械加工¥ 二重ホソ機.ZJG

建築施工・建築設備関係

510190

タイル張りの目地構成(写真)

本間力雄 亀戸高等職業技術専門校

510290

左官実技(左官作業と関連作業)

中津高等技術専門校

●目次●

左官工具、その他の工具、機械	
左官作業	
工具の手入れ	(1~5)
工具使用法	(6~16)
セメントモルタル塗り工法	(17~27)
土物壁工法	(29~31)
しっくい壁工法	(32、33)
繊維質壁材塗り工法	(34)
人造石塗り工法	(35~37)
タイル張り工法	(38~41)
地業工事	(42~45)
鉄筋工作	(46、47)
基礎工事	(48、49)
ブロック積み墨出し工法	(50~52)
縦やり方の建て方	(53~55)
ブロック切断・加工	(56、57)
ブロック積み工法	(58~63)
ブロック目地仕上げ工法	(64、65)
ブロック塀組積み工法	(66)
ブロック塀モルタル塗り工事	(67)

510390

給排水設備における基本実技指導書

(建築整備科指導員共著) 立川高等職業技術専門校

●目次●

- 13. 20 VP の接合
- VP. 13 VP. 20 寸法の出し方
- VP13 NO. 1
- 水栓の取付方
- 水圧テスト

- トーチランプの取扱い
- ソケット接合（熱間）
- VP13.20 曲げ作業
- VP NO.2 原寸図
- VP NO.2
- VP13 NO.3
- ねじについて（管用ねじ）説明
- SGP15、20 切断作業
- SGP15 ねじ切り練習
- SGP20 ねじ切り
- 50A、80Aのねじ切り、寸法出し練習
- ニップルアタッチメントによるニップル製作
- SGP NO.1
- SGP NO.2
- LP13 胴継ぎ
- LP13 縦継ぎ
- LP13 オシドリ
- LP13 ブランチ
- COP 接合
- 2級技能検定
- LP75 曲げ作業
- インバート作業

510491

ルームエアコンの連絡配管作業

徳島技能開発センター

●目次●

1. フレア加工	
2. 訓練機による操作プログラムの開発	
システム開発の流れ	38
システム設計	38
プログラム開発	39
デバックグエンド	40
構造化プログラミング	41
流れ図練習問題	44

絵解き木工機械安全点検マニュアル 安全作業マニュアル

住宅サービス科木工芸コース

●目次●

絵解き木工機械安全点検マニュアル

- 万能昇降丸鋸盤安全衛生安全点検
- 横びき丸鋸盤安全衛生日常点検
- リップソー 日常点検
- 手押鉋盤安全衛生日常点検
- 自動一面鉋盤日常点検
- 帯鋸盤安全衛生日常点検
- ルーター安全衛生日常点検

絵解き木工機械安全作業マニュアル

- 万能丸鋸盤による縦びき作業
- 横びき丸鋸盤による長サ決め作業
- 万能丸鋸盤による胴付きびき作業
- 万能丸鋸盤で柄びき作業
- 手押鉋盤によるむら取り作業
- 手押鉋盤による木端削り作業
- 手押鉋盤による角材削り作業
- 自動一面鉋盤による厚サ決め作業

510691

ボイラーシミュレータ

加藤 明・小坂佳正 京都技能開発センター

●目次●

1. 目的
2. 構成
3. 取扱い
4. 故障診断
5. 今後の課題
6. 8 Kマイコンによる自動制御

510792

NC ルーター用自動専用機械の 加工における治具開発（資料）

西出春夫 北海道立旭川高等技術専門学院

510892

一人学びを育てる学習指導教材

伊藤金敏 秋田県立北高等技能専門学校

●目次●

模型 MU 一覧

- MU 1. T字相次ぎ継ぎの製作
- MU 2. 十字相次ぎ継ぎの製作
- MU 3. あり形相次ぎ継ぎの製作
- MU 4. 包みあり形相次ぎ継ぎの製作
- MU 5. 片あり相次ぎ継ぎの製作
- MU 6. 相次ぎ継ぎ 総合問題
- MU 7. 5枚組み継ぎの製作
- MU 8. 斜め組み継ぎの製作
- MU 9. 5枚あり組み継ぎの製作
- MU10. 片胴付き及び片あり大入れ継ぎの製作
- MU11. 腰付きほぞ、通しほぞ、止まりほぞのほぞ継ぎ製作
- MU12. 上端留めほぞ、剣留めほぞ、面腰ほぞのほぞ継ぎ製作
- MU13. ほぞ継ぎ 総合問題 (I)
- MU14. ほぞ継ぎ 総合問題 (I)
- MU15. 四方枠組み 総合問題

510982

器工具使用法の基本実習学習書
および指導書

川崎三男 札幌高等技術専門学校

●目次●

- 1 のみ 1
- 2 のみの裏押し 2
- 3 のみの研ぎ方 5
- 4 のみのかつら仕込 9
- 5 かな 11
- 6 かなの裏押し 13
- 7 かなの研ぎ方 15
- 8 かなの台仕込 18
- 9 かなの台直し 21
- 10 かな刃の調整 25
- 11 かなの使い方 27
- 12 墨つぼの作り方・手入れ 30
- 13 墨さしの作り方・手入れ 33

- 14 指矩の使い方 35
- 15 のこぎり 37
- 16 のこぎりの使い方 39
- 17 のみの使い方 43

511092

土木測量プログラム集

玉川永之助 倉吉高等技術専門学校

●目次●

- 1. 角度計算、法勾配&サイン、コサインの定理 ... 1
- 2. トラバース&2テンカン 6
- 3. タンカーブ&クロソイド 13
- 4. 縦断計画、縦断曲線&片勾配拡幅 20
- 5. 法丁張、横断測量&スタジア 24
- 6. 面積計算&積ブロックの計算 29

511190

竹 工

大隈通比古 別府高等技術専門学校

●目次●

- 1. 刃物のとぎ方 (片刃の刃物のとぎ方)
- 2. 刃物のとぎ方 (うらすき銚先裏押し)
- 3. 刃物のとぎ方 (銚先のうら打ち)
- 4. 刃物のとぎ方 (みがき包丁のとぎ方)
- 5. ノギスによる測定 (ノギスの取り扱い及び測り方)
- 6. スケールによる測定 (スケールの取り扱い及び測り方)
- 7. 竹切り (竹のこによる丸竹の切り方)
- 8. 墨付け (けがきコンパスによる割り込み印付け)
- 9. 節くり (竹割り包丁による丸竹の節峰削り)
- 10. 竹みがき (みがき包丁による表皮削除)
- 11. 竹みがき (みがき包丁による表皮削除)
- 12. 割り込み (竹割り包丁による割り込み)
- 13. 竹割り (短い竹の荒割り)
- 14. 竹割り (長竹の2つ割り)
- 15. 竹割り (長竹の4つ割り)
- 16. 竹割り (長竹の荒割り)
- 17. 竹割り (等分でない竹の割り方)
- 18. 竹剥ぎ (突き剥ぎ、長竹の荒剥ぎ)
- 19. 竹剥ぎ (足剥ぎ、うすはぎ)
- 20. 竹剥ぎ (口剥ぎ、うすひごの口剥ぎ)
- 21. 竹剥ぎ (突き剥ぎ、長竹の荒剥ぎ)

22. 竹剥ぎ（足剥ぎ、長竹の荒剥ぎ）
23. 竹剥ぎ（だき剥ぎ）
24. 竹剥ぎ（機械による竹剥ぎ）
25. 竹剥ぎ（こなし剥ぎ）
26. 巾取り（巾とりナイフの立て方）
27. 巾取り（うすひごの巾取り）
28. 巾取り（機械による巾取り）
29. 巾取り（桎竹の巾取り）
30. 面取り（面取りナイフの立て方）
31. 面取り（ひごの面取り（巾取りナイフ））
32. 面取り（厚ひごの面取り（切出しナイフ））
33. 切り出しナイフの使い方（厚ひごの巾取り、うらすき）
34. うらすき（うらすき銃の取付け）
35. うらすき（銃によるうらすき）
36. うらすき（切り出しナイフによるこなしすき）
37. 合わせと削り方（縁竹の合せ削り）
38. 竹材の熱加工（曲げ治具加工（丸））
39. 竹材の熱加工（コンロによる火曲げ（角））
40. 竹材の熱加工（アルコールランプによる火曲げ（角））
41. 竹材の熱加工（コテによる曲げ加工（角））
42. 丸ひごの作り方（切り出しナイフによる丸ひご作り）
43. 桎ひご加工（竹割り包丁による桎割り加工）
44. 落とし加工（丸竹の落とし作り）
45. 藤材の材料加工（割り藤の巾取り、面取り、うらすき）
46. 縄目のひごの材料加工（極貧ひごの加工手順）
47. ヒシギ加工（切出しナイフによる加工）
48. 錆付け仕上げ（湿式法）
49. 錆付け仕上げ（乾式法）
50. 竹材の染色の仕方（二度染染色）

511293

環境と空調

富松三男 飯塚職業能力開発促進センター

●目次●

A 環 境

- 1 オゾン層破壊
 - 1-1 オゾンの特性 1
 - 1-2 オゾン問題のはじまり 2
 - 1-3 フロン規制 2
 - 1-4 オゾン層破壊のメカニズム 3
 - 1-5 環境への影響 3
- 2 温室効果

- 2-1 原 理 4
- 2-2 気温上昇 5
- 2-3 異常状態 5
- 2-4 温暖化防止策 6
- 3 環境問題
 - 3-1 酸性雨 6
 - 3-2 熱帯林 8
 - 3-3 水質汚染 8
 - 3-4 砂漠化 9
- B 空 調
 - 1 空気調和
 - 1-1 空気調和とは 10
 - 1-2 空調の種類 10
 - 1-3 ルームエアコンの空調 11
 - 2 空気線図
 - 2-1 大 気 13
 - 2-2 空気の状態の表し方 13
 - 2-3 空気線図の種類 15
 - 2-4 空気線図の見方 16
 - 2-5 空気の状態変化 18
 - 2-6 冷暖房の状態変化 21

KU-TYO 1~2.LZH

511393

**冷凍空調の知識
(ルームエアコン据え付け工事テキスト添付)**

富松三男 飯塚職業能力開発促進センター

●目次●

- 1 : 基礎知識
 - 1-1 冷凍とは 1
 - 1-2 温度 3
 - 1-3 圧力 5
 - 1-4 熱 8
 - 1-5 量の単位 11
- 2 : 冷凍の原理
 - 2-1 冷媒の状態 19
 - 2-2 飽和曲線 22
 - 2-3 冷凍サイクル 24
 - 2-4 モリエル線図の見方 29
 - 2-5 冷凍サイクルとモリエル線図 34
- 3 : 冷媒
 - 3-1 冷媒の特性 40
 - 3-2 冷媒と冷凍機の関係 43

4 : 機器

4-1 機種の分類45

4-2 冷凍機の構成部品46

4-3 補助機器52

5 : 制御

5-1 制御機器56

5-2 電気配線57

7-6 自己保持 回路35

7-7 インターロック 回路36

7-8 遅延動作「A」回路37

7-9 遅延動作「B」回路38

8 : 応用回路39

511493

空調制御

富松三男 飯塚職業能力開発促進センター

●目次●

1 : 制御基礎

1-1 制御とは 1

1-2 接点式と無接点式シーケンス制御 2

2 : 用語

2-1 接点の種類 4

2-2 表現方法 5

2-3 配線図 6

3 : 制御機器

3-1 操作スイッチ 9

3-2 電磁リレー 10

3-3 その他 14

4 : 演習教室

4-1 開閉接点 16

4-2 シーケンス図 18

4-3 タイムチャート 20

4-4 回路の禁止 22

5 : 電磁リレーの端子番号

5-1 電磁継電器の接点 23

5-2 電磁接触器の接点 24

5-3 電磁開閉器の接点 24

5-4 限時継電器の接点 26

6 : 配線の仕方

6-1 配線作業上の注意 27

6-2 圧着作業上の注意 28

7 : 基本回路作業

7-1 ON 回路 30

7-2 ON - OFF 回路 31

7-3 AND 回路 32

7-4 OR 回路 33

7-5 NOT 回路 34

511594

配管基本作業指導の要点

立川高等職業技術専門学校 (東京)

511694

規矩術のあらまし

木島 醇 共同高等職業訓練校 (長野)

●目次●

1 尺度について

2 指金基本図

3 四方転び

4 四方転び (朝顔鉢)

5 土台仕口・大工用語集より

6 各仕口と継手

7 柱継ぎの展開

8 箱框継ぎ (二方金輪)

9 出留 シャチ栓 (大曲の作り方)

10 框留展開図

11 柱継ぎ四方蟻 (化粧標示柱) 尖り頭の墨 (切り方)

12 柱継ぎ四方蟻展開・土台出隅・化粧仕口

13 長押、ひな留、違い棚の割り寸法

14 ひな留の蟻、差展開図

15 階段 廻り階段

16 階段 直階段の割り付方

17 廻り階段の親板使用展開図

18 " "

19 柱建、四方転び

20 四方転び展開図 (踏台)

21 棒隅木、配付タルキ切り墨

22 棒隅木、投げ墨上端下端展開

23 配付タルキ長さ・隅木山勾配

24 配付タルキ長さ・納の展開

25 隅木山勾配 (地の間における配付タルキと広小舞の上端留の違い)

(" ")

- 26 隅木を所定の山勾配に削った時の展開図
- 27 入母屋の各詳細
- 28 入母屋の型取り詳細図
- 29 反り隅木と茅負
- 30 平面図より茅負～隅木への展開図
- 31 入母屋の破風板の位置
- 32 入母屋の箕甲破風の割り寸法展開
- 33 三ツ母屋の割り付け展開
- 34 投げ墨の切り方(四種類)
- 35 茅負裏甲の隅木の写し方
- 36 茅負裏甲の隅木への展開
- 37 桁椽組 隅木棟桁へ
- 38 桁椽組展開
- 39 隅木とタルキ仕込寸法
- 40 棒隅木現寸図の書き方
- 41 桁の椽組 下端見え掛り留
- 42 桁の椽組と蟻落し図
- 43 隅庇(2級技能検定問題)
- 44 隅庇現寸展開図
- 45 隅 庇
- 46 隅庇入本中出中による隅タルキ展開図
- 47 勾配による隅木上端下端の展開図
- 48 投げ墨展開図
- 49 桁椽組と隅木、柱、枿差
- 50 隅木柱へ枿差展開
- 51 谷木と振れタルキ(1級技能検定問題)
- 52 平面と振れタルキ展開
- 53 谷木、長さ桁 棟桁へ
- 54 谷木展開と谷木と配付タルキの取り合せ
- 55 桁梁棟桁展開
- 56 各勾配による寸法の早わかり
- 57 振れタルキのくせ
- 58 A 振れタルキ木口展開
- 59 B " "
- 60 振れタルキの長さ
- 61 小屋組 振れ桔木
- 62 化粧タルキと軒付
- 63 箕甲における輪(丸)タルキ型取り
- 64 輪タルキ型取り展開図
- 65 鴨 栓
- 66 鴨栓展開図
- 67 格天井とクデ腰組
- 68 格天井及び鴻ノ巣追入仕口
- 69 千鳥破風と屋根弛み
- 70 千鳥破風展開図
- 71 千鳥破風 破風板箕甲の位置
- 72 破風板 箕甲断面
- 73 隅木反りA口脇に注意
- 74 懸魚割り付け破風板の拝みと蟻差し、しゃち栓打ち
- 75 縋る破風と裏甲の取り合い
- 76 縋る破風の上茅負裏甲椽れ現寸
- 77 額 留
- 78 額 留 仕口展開図
- 79 鳥居の種類と木割り
- 80 鳥居立面名称
- 81 鳥居の木割り
- 82 台輪付き鳥居立面詳細
- 83 鳥居断面稚児柱
- 84 春日鳥居
- 85 大斗～肘木
- 86 大斗と肘木榎助 AB
- 87 五角形による斗の割り方
- 88 一升榎・長火鉢
- 89 子供御輿
- 90 御輿平面出組
- 91 御輿断面王垣鳥居
- 92 御輿屋根
- 93 社寺 灯籠(夜灯)
- 94 化粧タルキ・野隅木現寸図
- 95 千鳥破風小屋断面現寸図
- 97 野隅木の現寸の型取り
- 99 茅負の反りから隅木への写し方